

令和7年度第2回認知症介護実践研修

認知症介護実践者研修（老施連）

開催要綱

1 研修目的

認知症についての理解のもと、本人主体の介護を行い、生活の質の向上を図るとともに、行動・心理症状（BPSD）を予防できるよう認知症介護の理念、知識・技術を修得するとともに、地域の認知症ケアの質向上に関与することができるようになることを目的とします。

2 研修実施主催

公益社団法人 広島市老人福祉施設連盟

3 研修日程

令和7年5月28日（水）・5月29日（木）、6月19日（木）、6月20日（金）、
7月30日（水）午後 及び職場実習4週間

※中間指導日 令和7年7月3日（木）

※当日は内容確認や今後の研修（職場実習等）の進め方などの指導のため、講師等が職場に連絡を行うことがあります。職場への出勤は必要要件ではありませんが、その場合は連絡が取れるよう上司や事務スタッフに対応をお願いしておいて下さい。

4 研修会場

広島市総合福祉センター ホール

広島市南区松原町5番1号 BIGFRONT ひろしま西棟5階

※注：公共交通機関又は近隣の有料駐車場を利用してください。

5 研修対象者

次の要件を全て満たす者とします。

- ① 市内の介護保険施設・事業所に従事する介護職員等
- ② 認知症介護基礎研修を修了した者あるいはそれと同等以上の能力を有する者
- ③ 身体的介護に関する基本的知識・技術を習得している者であって、介護保険施設・事業所等において介護実務におおむね2年以上従事した経験を有している者
- ④ 研修を継続して全日程を受講することができ、自施設にて日常業務を行いながら設定した課題に4週間取り組み、研修修了後に学んだことを実践できる者
- ⑤ 提出物ならびに指導者のコメント等、研修に関する連絡事項が施設のメールや施設から付与されたメールにて送受信できること（※注：私用の個人アドレスについては使用不可）

6 研修打切（修了証書が発行されない）事由について

募集要綱等記載のとおり。

（別添の「受講生の管理者様へ（お願い）」と「受講者の皆様へ」を参照ください。）

7 受講料

- ① 受講料 29,000円（教材費含む。） ※事前振込（別添「受講料についてのご案内」のとおり）
- ② 昼食代 1食600円／お茶付・税込（1～4日目の注文者のみ）

8 目的及び講義日程

日時	テーマ	講師氏名	目的
1 日 目	受付(9:00～)		マスク着用・アルコール消毒励行
	9:30 オリエンテーション 開会挨拶	公社) 広島市老人福祉施設連盟 研修部会	
	9:40 1 認知症ケアの基本 認知症ケアの理念・ 倫理と意思決定支援 12:40	コーディネーター 岩本 陽子	認知症の人が望む生活を実現するため、認知症ケアの歴史の変遷や認知症ケアの理念、認知症の原因疾患、中核症状、行動・心理症状(BPSD)の発症要因、認知症ケアの倫理や原則、認知症の人の意思決定支援のあり方について理解を深める。
	昼休憩 (50 分)		
	13:30 1 認知症ケアの基本 支援のためのケアの 演習 1 (1) 17:30	コーディネーター 時光 桂太	食事・入浴・排泄等の基本的な生活場面において、中核症状の影響を理解した上で、認知症の人の有する能力に応じたケアとして生活環境づくりやコミュニケーションを理解する。
	～18:00 事務連絡等		
2 日 目	受付(9:00～)		
	9:20 1 認知症ケアの基本 支援のためのケアの 演習 1 (2) 10:20	コーディネーター 時光 桂太	1 日目第 2 講義 (続)
	10:30 1 認知症ケアの基本 QOL を高める活動と 評価の観点 11:30	コーディネーター 梶原 宣志	認知症人の心理的安定や QOL (生活・人生の質) 向上を目指す活動に関する基本的知識、展開例、評価の観点と支援方法について理解を深める。
	昼休憩 (50 分)		
	12:20 1 認知症ケアの基本 認知症の人の家族への 支援方法 13:50	コーディネーター 吉田 祐樹	在宅で介護する家族支援を実践する上で、その家族の置かれている状況や心理、介護負担の要因を理解し、必要な支援方法が展開できる。
	14:00 1 認知症ケアの基本 権利擁護の視点に 基づく支援 15:30	コーディネーター 大城 真也	権利擁護の観点から、認知症の人にとって適切なケアを理解し、自分自身の現状のケアを見直すとともに、身体拘束や高齢者虐待の防止の意識を深める。
	15:40 1 認知症ケアの基本 地域資源の理解と ケアへの活用 17:40	コーディネーター 室谷 美佐	関係職種、団体との連携による地域づくりやネットワークづくり等を通じて、既存の地域資源の活用や認知症の人が地域で自分らしく暮らし続けるための地域資源の開発の提案ができる。
	～18:00 事務連絡等		
職場実習			職場に戻り、学びを実践で活かし、自身の認知症ケアを振り返る機会をつくる。 (⇒共通ワークシート B 欄及び 2 事例を作成し、提出)

日時	テーマ	講師氏名	目的
3 日 目	受付(9:00~)		
	9:20 10:20	2 認知症の人への具体的支援のためのアセスメントとケアの実践 学習成果の実践展開と共有	コーディネーター 中村 静香
	10:30 ~	2 認知症の人への具体的支援のためのアセスメントとケアの実践 生活支援のためのケアの演習 2 (1) (行動・心理症状)	コーディネーター 河合 大輔
		昼休憩 (50 分)	
	~ 15:20	2 認知症の人への具体的支援のためのアセスメントとケアの実践 生活支援のためのケアの演習 2 (2) (行動・心理症状)	コーディネーター 河合 大輔
	15:30 17:30	2 認知症の人への具体的支援のためのアセスメントとケアの実践 アセスメントとケアの実践の基本 (1)	コーディネーター 岩本 陽子
	~18:00	事務連絡等	
4 日 目	受付(9:00~)		
	9:20 12:20	2 認知症の人への具体的支援のためのアセスメントとケアの実践 アセスメントとケアの実践の基本 (2)	コーディネーター 岩本 陽子
		昼休憩 (内 60 分)	
	13:20 17:20	3 実習 職場実習の課題設定	コーディネーター 福光 直美
	~18:00	事務連絡等	
4 週 間		3 実習 職場実習 (アセスメントとケアの実践)	受講者の各々職場にて ※チームでのアプローチを行う (個人での実習実施は欠格事由となります)
			研修で学んだ内容を生かして、認知症の人や家族のニーズを明らかにするためのアセスメントができる。アセスメントの内容をもとに、認知症の人の生活支援に関する目標設定、ケア実践計画及びケアの実践を展開できる。

日時	テーマ	講師氏名	目的
5 日 目	受付(13:00～)		
	13:30 ～ 16:30	3 実習 職場実習評価 まとめ コーディネーター 廣木 佑介	アセスメントやケアの実践計画の実施結果を整理した上で、客観的に評価、分析し職場及び自己の認知症ケアの今後の課題を明確にすることができる。
	17:00	閉会挨拶 広島市老人福祉施設連盟	

9 研修コーディネーター（認知症介護指導者養成研修修了者）

社会福祉法人あとか会 特別養護老人ホームくにくさ苑	相談支援員	室谷 美佐
社会福祉法人福祉広医会 悠悠タウン江波看護小規模多機能型居宅介護事業所	介護職員	岩本 陽子
社会福祉法人可部大文字会 特別養護老人ホーム山まゆ	施設長	梶原 宣志
メディカル・ケア・サービス関西株式会社 愛の家グループホーム広島矢野西	副ホーム長	浦元 こずえ
社会福祉法人福祉広医会 特別養護老人ホーム悠悠タウン江波	副主任	福光 直美
医療法人和同会 西広島グループホーム	ホーム長	中宮 りえ
社会福祉法人慈光会 デイサービスセンター東原慈光園	部長	大城 真也
社会福祉法人正仁会 看護小規模多機能ホームなごみの郷	管理者	廣木 佑介
社会福祉法人慈光会 養護老人ホーム上安慈光園	部長	吉田 祐樹
社会福祉法人広島博愛会 特別養護老人ホーム五日市あかり園	機能訓練指導員	時光 桂太
医療法人社団敬愛会安佐病院 老人保健施設希望の園	介護主任	池野 啓介
社会福祉法人和楽会 特別養護老ホーム和楽荘	次長	河合 大輔
株式会社松広 グループホーム舟入	管理者	渡世 珠紀
社会福祉法人正仁会 特別養護老人ホームなごみの郷	施設内介護支援専門	中村 静香
訪問介護事業所つぐは	サービス提供責任者	西川 竜馬

10 研修参加にあたっての注意事項

- ① テキスト一式は当日配付します。（追加資料がある場合、随時配付します）
- ② 研修参加費は、令和7年5月15日（木）までに振込してください。（詳細は別添参照）
- ③ 感染症防止のため、研修中はマスク着用にて参加をお願いします。
- ④ 振り込まれた受講料は、次の場合を除き返金はいりません。
 - ア）感染症等（欠席の場合は事前連絡があった場合に限る）や緊急事態等、やむを得ないと連盟が認めた場合で、同一年度内に振替受講できない（第3回の研修を受講できない）場合
 - イ）5月22日（木）までに辞退の申し出があった場合
- ⑤ 研修テキストの著作については、認知症介護研修センター、広島市認知症介護指導者及び老施連に帰属しますので、当研修外では使用しないでください。

なお、ホームページ等で公開されているデータ等についてはこの限りではありません。

11 個人情報の取扱い

必要書類にある研修受講者等に関する個人情報は、公益社団法人広島市老人福祉施設連盟が
厳重に保管し、認知症介護実践研修実施にすることのみに使用し、それ以外の目的のために
使用することはありません。

12 問合せ/連絡先

公益社団法人広島市老人福祉施設連盟 事務局（担当：鍋島・井上・江見）

〒732-0822 広島市南区松原町5番1号 広島市総合福祉センター内

TEL：(082) 207-0567

Email：renmeikenshu@roushiren-hiroshima.jp（研修専用）

※研修当日（緊急連絡先）：090-3375-4546

